

学習課題(中学校3年生)



【国語】

<学習内容>

○教科書の「多角的に分析して書こう 説得力のある批評文を書く（P130～133）」を読んで、客観的に対象を分析し、論理の展開や表現の仕方を工夫した、説得力のある批評文を書こう。また、書いた文章を家の人に伝えてみよう。

<取り組み方>

(1) P130～133 を読み、批評文の書き方や批評文のイメージをつかもう。
※例文は、特にどのような構成で書かれているか注目してみよう。

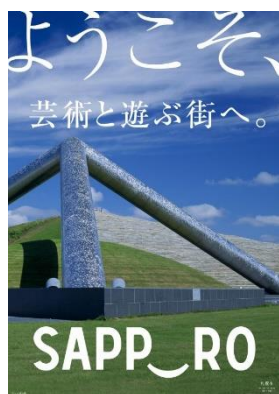
- ①現状（批評する対象となるものの第一印象や、特徴）
- ②問題提起（どの部分を批評するのか）
- ③見方を深めて評価する
（着目する観点を決め、自分の体験等と照らし合わせて評価する）
- ④引用（考えの根拠として、他者の考えを引用する）
- ⑤まとめ（考えのまとめや価値についてまとめる）

(2) 批評する題材「札幌市の観光ポスターA～D」を確認し、考えたことをまとめてみよう。

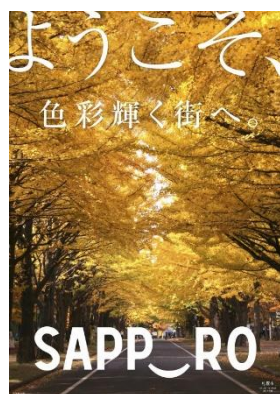
A



B



C



D



- ・ポスターの目的
- ・それぞれのポスターの共通点、相違点
- ・使われている写真やフォント（文字）の特徴について、自分が感じたことをまとめてみよう。

(3) ポスターA～Dから一つ選び、そのポスターのよさを観点ごとに分析し、表にまとめてみよう。また、さらによいポスターにするために工夫できることを考えてみよう。

<まとめ方の例>

【選んだポスター：○】

観点（例）	分析（どのようなよさがあるか）
写真の景色	・
キャッチコピー	・
フォントの特徴	・
工夫できる点	・

※選んだポスターを家の人に見てもらい、どんなことを感じたか聞いてみよう。
自分では気づけなかったよさが見えてくるかもしれません。

(4) (1)で確認したうえで、(3)でまとめたことを参考に「札幌市観光ポスター」の批評文を書いてみよう。次の条件に従って書いてみよう。

【条件】

ア 400～600字程度で書くこと。

イ (2)で確認した①～⑤の構成で書くこと。

(④引用については、インターネット等で調べられる人だけで構いません。)

※さらによいものにするために工夫すべき点なども入れると、より説得力が増す文章になるでしょう。

※時間がかかってもよいので、①～④の条件を満たせるように取り組んでみよう。

(5) 完成した批評文を家の人に伝え、感想を聞いてみよう。

(6) 批評文を書いてみての振り返りをしよう。

- ・観点を決めて分析できただろうか。
- ・様々な角度から分析し、自分の考えを深めることができたろうか。
- ・自分の考えに根拠を付け足し、説得力をもたせられたらろうか。
- ・文章の構成を工夫してまとめられたらろうか。

※(1)～(6)に取り組む中で気付いたことや考えたことについて、取組シートに記録しておこう。

※(5)について、家の人に伝えるのが、どうしても難しい場合は、目の前に家の人があると想像して、声に出して説明するということでもかまいません。